

Access

JR「仙台駅」から仙山線に乗車約30分、「愛子駅」下車、徒歩約15分。仙台市営バス、仙台駅前から作並温泉、定義、白沢車庫行きに乗車約45分、「仙台高専広瀬キャンパス入口」下車徒歩5分。

広瀬キャンパス

Hirose Campus

〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号
TEL : 022-391-5542 FAX : 022-391-6146



やりたいコト
発見しよう！



高専ガイド2017

SENDAI KOSEN

URL <http://www.sendai-nct.ac.jp/>
Mail nyushi@sendai-nct.ac.jp (入試係)

独立行政法人 国立高等専門学校機構
仙台高等専門学校
National Institute of Technology, Sendai College

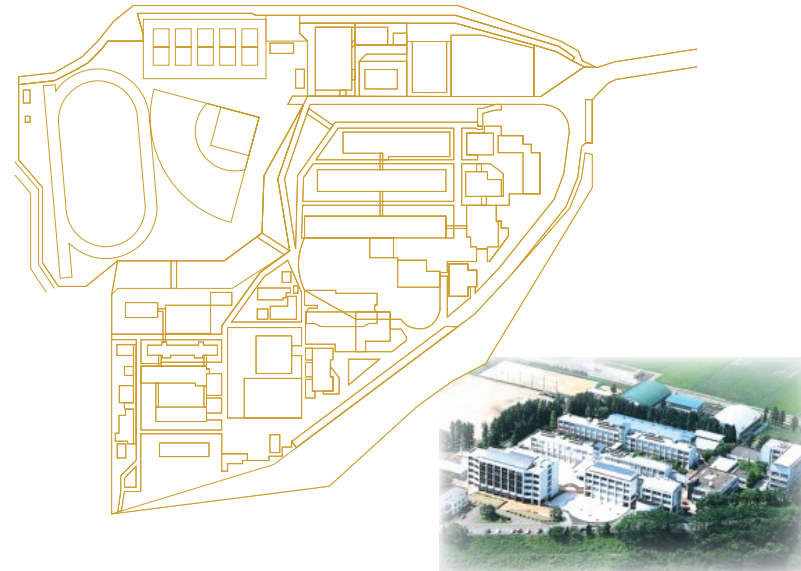
SENDAI KOSEN

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, Sendai College



Access

JR「名取駅」下車、徒歩約25分。
「名取駅西口」から幹線路線バス「なとりん号」(県立がんセンター線)に乗車約5分、「仙台高専名取キャンパス前」下車、徒歩5分。



名取キャンパス

Natori Campus

〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山48番地
TEL : 022-381-0265 FAX : 022-381-0267



校長からの一言

数学や理科、 工作やコンピュータが 好きな人に来てもらいたい

高専の先生方は、最先端の理工学分野で活躍する研究者です。その先生方が、各分野の初歩的な基礎科目から難しい専門科目まで、少人数の演習・実習に重きをおいて教育にあたります。最新の装置や技術に触れることができ、数ヶ月の中期留学の機会もあり、素晴らしく恵まれた教育環境でしょう。

高専に入ると将来は現場の技術者ひとつ、と誤解している人がいますが、そのまま就職するのは約半分、しかも大都市の企業に就職する学生が多いのです。残り半分の卒業生は専攻科に進学したり、東北大学などに編入学したりして学士の学位を取ります。さらに大学院に進学して著名な研究者となって世界で活躍する道もあります。科学と技術を通じて国際社会に貢献できる、やりがいのある人生は高専から始められます。

仙台高等専門学校 校長 福村 裕史

青森県八戸市育ち、東北大学理学研究科修了(理学博士)、
通産省工業技術院・研究員、京都工芸繊維大学・助手、大阪
大学工学研究科・助教授、東北大学理学研究科・教授、同研
究科長などを経て現職(2016年4月より)

Hirose Campus



Natori Campus



2つのキャンパス

「国立仙台高専」には「広瀬キャンパス」と「名取キャンパス」の2つのキャンパスがあります。なお、広瀬キャンパスには情報電子システム工学系の3コース、名取キャンパスには生産システムデザイン工学系の4コースといった豊富な専門分野となっています。

広瀬キャンパス

仙台市中心部から青葉山丘陵を越えた西側にある愛子盆地に位置する広瀬キャンパスは、蔵王連峰から続く山並みや田園風景、広瀬川のせせらぎなど、自然豊かな静寂な環境にあり、勉学に散策に最適の地となっています。

名取キャンパス

キャンパスのある野田山は、名取市の西方(名取駅西口約2km)の小高い丘陵地にあり、東に太平洋を望み、西に秀峰蔵王連峰を仰ぎ、春は桜、秋は萩の花が満開となる場所で、勉学にいそしむ者にとって最適の環境といえます。



国立仙台高専 って、どんなところ？

豊かな5年間

国立仙台高専は、国際的に活躍できる将来の技術者(エンジニア)を育てるために設立された国立の学校です。本校に入学後は5年間の一貫した学業と課外活動などにより、豊かな人格の形成と高度な知識と技術を習得することができます。

設立理念

本校の設立理念は、「高度に複合化した産業界で技術開発の中核を担う実践的・創造的な能力を有し、次世代のものづくり技術者として国際的に通用する、人間性豊かな人材の養成を通じて、科学技術と人間社会の調和的発展に寄与する。」です。

なお、本校の入学者に期待される人間像は次のとおりです。

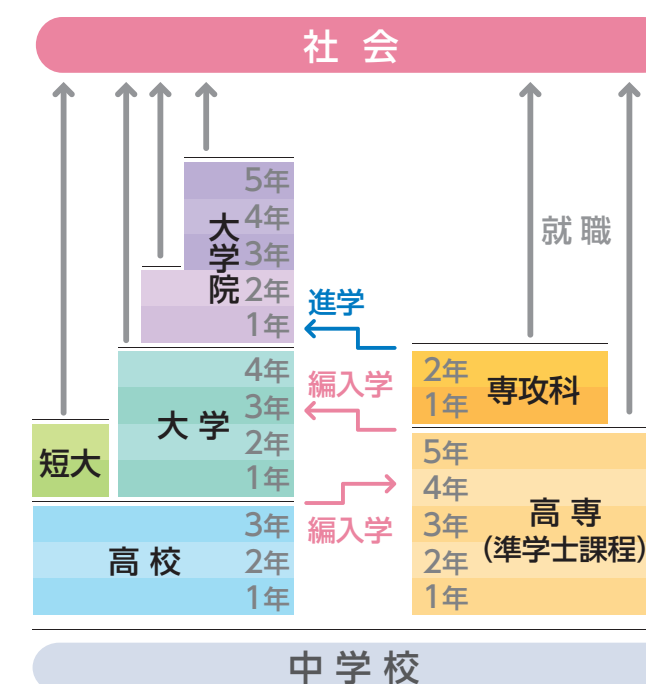
- ◎ 技術者として活躍しようという意欲とそれを実現できる能力のある人
- ◎ 科学技術に興味・関心のある人
- ◎ 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
- ◎ 他人への思いやりがあり、責任感のある人

高校との違い

高専は大学や短大と同じ高等教育機関です。高校の全日制は3年ですが、高専は5年制です。卒業生の就職・進学率はほぼ100%を誇り、本校の就職希望学生のひとり当たりの求人倍率も約13倍に上ります。

卒業後も学業を続けたい学生のために、専攻科が設置されており、専攻科を修了すると、大学卒業と同等の「学士」の学位が授与(学位授与機構の認定が必要)されます。また、ほとんどの国立大学が3年次編入学を受け入れており、卒業生の約半数は進学しています。

なお、高専と専修学校(専門学校、高等専修学校)は、法律上、全く別のものです。



コース制の導入

多様で複雑化した産業界に適応して活躍できる人材を育成するために、仙台高専では平成29年度からこれまでの7学科を1学科に統合して、新たにコース制を導入しました。これまでの専門分野による壁を取り払い、学生の資質と希望に応じた多様な学びを実現することが目的です。入学試験のときは、希望する専門分野の大きなくくりである類(I類:情報・電子系、II類:機械・電気・材料系、III類:建築系)を選んで受験します。1年生の時は入学した類で共通の教育を受け、2年生に進級する時に希望に応じてその類に属するコースを選びます。

広瀬キャンパスにはI類の3コース、名取キャンパスにはII類・III類の4コースが設置されています。また、両キャンパスに、4年生に進級する時に学生の希望により選ぶことのできる応用科学コースも設置されています。I類には、情報システム、情報通信、知能エレクトロニクスのお互いに近い専門分野の3コースが設けられています。コースにとらわれずに情報・電子系の多種多様な授業を選択できるカリキュラムが採用されており、どのコースからでも情報・電子分野の幅広く深い知識の習得が可能です。II類は、ロボティクス、マテリアル環境、機械・エネルギーの幅広い専門分野にまたがる3コースが設けられています。各々のコースのカリキュラムにより専門性を深化させるとともに、本人の希望に応じて選択科目により他分野の知識の習得も可能です。III類は他の類と異なり、建築分野の単独コースで構成されています。建築士の資格取得を重視するため、1年生から計画的に専門教育を充実させています。各コースの特色については、別のページで紹介されていますので、詳しくはそちらをご覧ください。なお、2年生進級時のコース配属の際に、特定のコースに希望者が集中するような場合には、本人の希望に加えて1年生のときの成績も考慮して第2志望以下のコースに配属されることもあります。

5年	4年	3年	2年	1年	応用科学コース
情報システムコース	情報通信コース	知能エレクトロニクスコース	ロボティクスコース	マテリアル環境コース	機械・エネルギーコース
				I類 情報・電子系	II類 機械・電気・材料系
				III類 建築系	
				広瀬キャンパス	名取キャンパス
				総合工学科	

<1学科3類8コース>

海外研修

仙台高専は、平成3年の韓国・仁荷工業大学との学生相互派遣を皮切りに早くから海外研修に取り組んでおり、全国の中でも国際交流が盛んな高専のひとつとして知られています。平成20年度から、5年生のときに5ヶ月間海外の協定校に留学して授業を受けたり研究をしたりする海外長期インターンシップを始めました。平成28年度は両キャンパス合わせて8名の学生がフィンランドのメトロポリア応用科学大学とトゥルク応用科学大学での海外長期インターンシップに参加しました。専攻科に進学後も、3ヶ月程度の海外インターンシップに参加することが可能で、平成28年度は9名の専攻科学生が海外研修に参加しています。また、平成28年度は10月に名取キャンパスの学生10名がドイツの協定校のフェリックス・フェッフェンバッハ・ベルフスコレークを、11月には広瀬キャンパスの4年生25名がタイの協定校のキングモンクット工科大学ラカバン校を訪問して交流するなど、インターンシップ以外の海外研修も行われています。また、毎年フランス、フィンランド、タイなどの協定校から両キャンパス合わせて30名以上の外国人研修生を受入れており、学校内でも国際交流が盛んに行われています。



課題解決型インターンシップ

仙台高専では、学内の研究戦略企画センターが専攻科と連携して、平成27年度から3ヶ月の間、専攻科の学生を企業に派遣し、地域企業の課題に取り組み、その課題を解決する「課題解決型インターンシップ」をスタートさせました。学生は、仙台高専の企業協力会である「産学連携振興会」の会員企業や宮城県からの協力企業で実習を行い、課題に取り組みます。実際に製品化に結びついたものもあり、そのような製品が「第9回みやぎ優れMONO認定製品」に選ばれる等の顕著な成果をあげています。

大学等(仙台高専では4年生が参加している)で実施されているインターンシップの多くは、1〜2週間程度の期間で就労体験をするのが目的ですが、「課題解決型インターンシップ」は、学生が企業において企業の実際の課題に取り組むことによって、技術者としての技能の向上を図るとともに「人間力の向上」を目指すための取り組みです。



コース紹介

I類 情報・電子系

情報システムコース Information Systems Course

プログラミングの初歩からアプリケーションなど、ソフトウェア設計・開発に必要なことを幅広く学びます。

「スマートフォンで動くアプリケーションに関心がある!」「わたしたちの生活を楽しくする情報技術に関心がある!」「インターネットで動くプログラムに関心がある!」こんな中学生の皆さんへ向けて、情報システムコースではソフトウェア制作に必要な知識、コンピュータの仕組みとコントロール手法、情報システムを構築して運用する技術、アプリケーションでネットワークを使う知識、コンピュータ同士をネットワークでつなぐ技術など、プログラミングの初歩からアプリケーション、コンピュータサイエンスに至るまでソフトウェアに必要なことを幅広く学べます。

さらに情報システムコースでは、第I類の特徴であるコースにとらわれない授業選択を活用してもらい、情報システムの視点に立った考え方や社会の中での役割の理解、ソフトウェア技術を核として幅広い分野の人々と協力して社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。

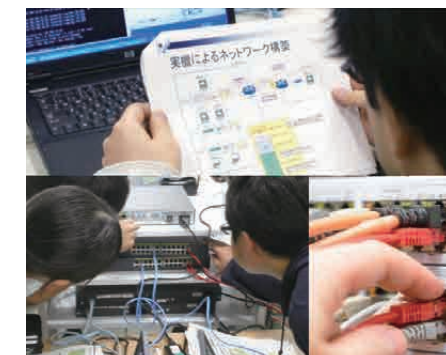


情報通信コース Information and Telecommunication Systems Course

インターネットや携帯電話など、情報通信ネットワークの設計・構築・運用に必要なことを幅広く学びます。

「インターネットなどの情報通信に関心がある!」「ラジオやテレビなどの放送技術に関心がある!」「携帯電話やアンテナなどの無線技術に関心がある!」そんな中学生の皆さん、情報通信コースでは主に通信、ネットワークに関して幅広く学べます。通信系の科目では、電話や放送などの通信システムのしくみ、電波の性質やアンテナの原理、通信に必要な電子回路のしくみと働きについて学べます。また、ネットワーク系の科目では、情報システムのしくみと情報セキュリティ、コンピュータネットワークのしくみと働き、ネットワークを使うソフトウェアについて学べます。

情報通信コースで身につけることができる技術は、通信機器や情報通信システムの構築、コンピュータネットワークの設計・構築・運用、無線設備の構築・運用に必要なものです。これらの情報通信技術で、高度化する情報基盤の将来を担うとともに情報社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。

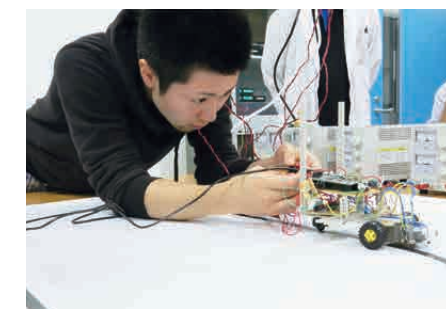


知能エレクトロニクスコース Intelligent and Electronic Systems Course

スマートフォンから医療機器・産業用ロボットなど、ハードウェアの設計・開発に必要なことを幅広く学びます。

「家電製品などのメカニズムに興味のある!」「ロボットなどの「ものづくり」に興味がある!」「技術を活用して、環境保全や防災・医療・福祉に役立てたい!」といった思いを持つ中学生の皆さんに向けて、知能エレクトロニクスコースでは主に情報電子機器のハードウェアと、それらを動作させるために必要となるソフトウェアに関して学べる環境を提供します。身近なスマートフォンや医療機器、あるいは産業用ロボットにも用いられるような回路、電子素子、制御ソフトウェアなどの設計・開発に必要なことを重点を置いて、それらに関わるメカの仕組みや構造、およびプログラミングの知識と技術についても幅広く学べます。

将来は、各種電子機器の設計やシステム開発・保守などの仕事に携わることができ、安全・安心な社会の実現に寄与する人材の育成を目指しています。



Ⅱ類 機械・電気・材料系

名取
キャンパス
Natori Campus

🖱️ ロボティクスコース Robotics Course

人工知能、ヒューマノイドなど、未来を支えるロボティクスを学び、新しい社会をデザインできるエンジニアを目指します。

掃除や洗濯、洗濯物にアイロンをかけて畳んでくれるロボット、荷物を運ぶドローン、自動運転カーなど、AI（人工知能）を搭載したロボットがどんどん身近になっています。「こんなこともロボットができるようになったんだ！」と驚くことも多いと思います。ロボティクスコースでは、AIはもちろん、ロボットに関するテクノロジーを習得しそれを応用する実践的な経験を積むことができます。さらに従来の電気、機械、材料、ソフトウェアなどの分野にとらわれない総合的な視点と、ロボットの活躍する場面を想起し、使う人の気持ちを考えるために必要な人間性、そしてビジネスも含めたグローバルな感覚、プロジェクト活動やコンテストを通じた新しい学びの手法によって涵養します。みなさんもロボティクスコースで学び、将来は、より幸福で人間的な生活を送れる社会、持続して発展する社会を形成する原動力となり、新しい社会で活躍してみませんか？



🖱️ マテリアル環境コース Materials Science for Environment Course

マテリアル＝材料を知る！ここから全ての未来を切り開く材料づくりと分析技術で社会を支えるエンジニアを目指します。

マテリアル環境コースでは、地球環境保護に配慮した、様々な工業材料を開発できる技術者を育成します。

現在、地球の未来にとって「環境」が大きな問題になっています。一方、私たちが使っているすべての工業製品は、多様な「マテリアル」からできています。従って、「環境」を守るためには「環境にやさしいマテリアル」の開発が必要です。環境負荷が小さい材料、リサイクルを考慮した材料、クリーンエネルギーのための材料など、地球環境保護に対応した新たなマテリアルが求められています。

マテリアル環境コースでは、実験・研究活動を重視した授業を通して、材料工学と環境科学の基礎から高度な理論、そして実践的な技術について知識と技術を学ぶことができます。

卒業生は、材料系、化学系、機械系、電気系、環境系など、幅広い分野の企業の技術者や大学の研究者として活躍しています。



🖱️ 機械・エネルギーコース Mechanical and Energy Course

次世代エネルギーを学び、輸送・設備機械から小型デバイス機器まで社会に向けた幅広い設計ができるエンジニアを目指します。

機械・エネルギーコースは、社会の発展に向けて、社会生活を支えるエネルギー技術を主体に様々な科学技術を融合的に応用して、新しい価値を生み出すようなエンジニアを育てます。コースのカリキュラムは、将来の輸送機械や産業機器・設備の開発や製造・保守、発電や化学工業等の各種プラントの施工・管理等に携わる技術の担い手として、エネルギー技術の柱となる機械工学、電気工学、材料工学等の知識や技術を幅広く学修するように構成されています。機械系力学、電気電子工学、エネルギー変換工学、電磁気学、工業材料等の分野の講義や実験・実習を通じた学修によって、次世代のものづくりと社会生活を支えるシステムの創造・設計に必要なとされる基盤技術や、機械設計、電気回路、材料物性等の要素技術と工学に関する幅広い知識と実践的・創造的な能力を身に付けます。



名取
キャンパス
Natori Campus

🖱️ 建築デザインコース Architectural Design Course

サステナブルな建築から次世代のまちづくりを目指す理論とデザインを学び、未来をつくるアーキテクトとエンジニアを目指します。

建築デザインコースでは、建築を中心としたまちづくりが担える様々な専門家を育てます。高齢者に優しい住宅を設計してみたい。おしゃれなインテリアをデザインしたい。地震に強い建築技術を開発したい。エコロジーな街や建築の仕組みを研究したい。復興やまちづくりに関わってみたい。そんな将来のアーキテクトやエンジニアを待っています。

コースの主な授業は、建築設計、建築・都市計画、環境工学、建築材料、建築構造、研究や実習、フィールドワークやプレゼンテーションを通して、建築の基礎から高度な理論、そして実践的な技術について幅広く学びます。また建築士受験資格、他分野の科目も取得可能です。

卒業生は設計事務所、ハウスメーカー、建設会社などの建築関係を中心に、不動産、電力、鉄道などの大規模開発、大学の研究者、公務員など国内外の社会全体で活躍しています。是非私たちと一緒に、15歳から「未来の街のデザイン」を考えてみませんか？



I・II・III類 共通

広瀬
キャンパス
Hirose Campus

名取
キャンパス
Natori Campus

🖱️ 応用科学コース（4年次から） Applied Science Course

数学や理科を深く追求して、サイエンスをテクノロジーに結びつけるために必要なことを幅広く学びます。

科学技術の発展には、工学と理学の協力が不可欠です。技術の根幹をなす理科やそれを理論的に支える数学の深い知識がなければ、革新的概念や新規デバイス、あるいは効率的システムなどを構築することができないでしょう。また皆さんが社会や学術界で活躍するためには、様々な背景の人々と協力しながら、仕事や研究を進めることが必須となります。したがって立派な技術者として認められるためには、自分の専門分野に偏らない真の実力を備えた上で、複眼的な視点や幅広い好奇心を持って問題解決にあたる能力が求められます。応用科学コースでは、多くの工学分野において必須となる量子力学や連続体力学などの理論物理学を中心に基礎数理を体系的に学び、基礎学問の強みである普遍的・論理的な見方で工学的諸問題にアプローチできる人材を育成します。4年進学時に転コースで配属、またどのコースからも配属が可能です。最大10名の少数精鋭で教育研究を行います。

専攻科

Advanced Engineering Course

専攻科は、高専の準学士課程卒業後、もっと勉強したい人たちのために設けられた2年間の教育課程です。専攻科を修了すると高度な技術者の道が開かれ、大学を卒業したのと同じ「学士」の資格や「修習技術者」の資格を得ることもでき、さらに勉強したい人たちは大学院への進学道も開かれます。

本校では、生産システムデザイン工学専攻と情報電子システム工学専攻を設けています。

情報電子社会を支える技術者を育成する 情報電子システム工学専攻

広瀬
キャンパス
Hirose Campus

最先端の情報電子社会を支える技術者には、社会の問題を国際的視野で考察し、高度な情報電子技術を駆使して問題解決する能力が求められます。情報電子システム工学専攻では企業や学術交流協定を締結している海外の諸大学と強力に連携したカリキュラムにより、幅広い教養と情報・電子及び関連分野の高度な専門知識、さらには実践的なコミュニケーション能力と国際的視野を養成します。

エンジニアリングデザイン能力を育成する 生産システムデザイン工学専攻

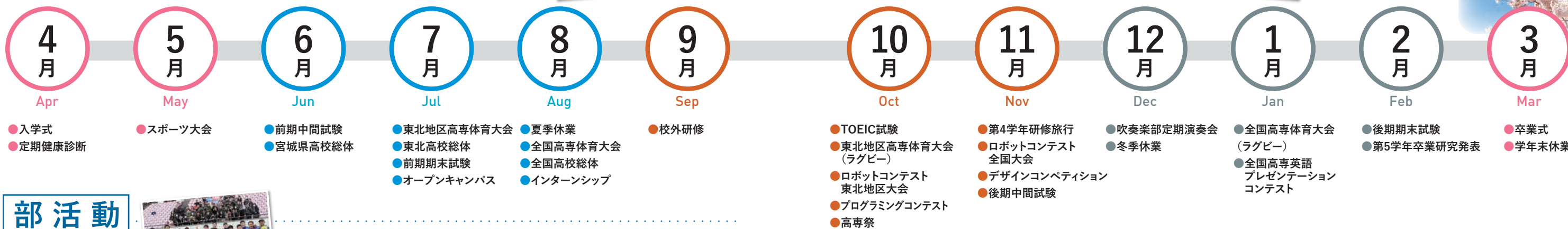
名取
キャンパス
Natori Campus

準学士課程で培った工学的素養の上に高度な専門技術を学ぶとともに、横断的な工学知識・技術を学習し、複合領域への対応能力を身に付けます。さらに、産業界や地域社会、海外の教育機関と連携した体験的実務学習により、身に付けた工学的素養を知恵にまで深めます。こうして、将来ものづくり分野を革新させる知恵と複眼的視野と複合領域への対応技術を併せ持ち、ものづくり過程の全体を見渡し技術の目利きができる資質を養成します。

学校生活

学校行事として、スポーツ大会、高専祭などがあります。1～3年生では近隣の企業や工場の見学があります。

また、4年生は夏季休業期間中に全国の企業で1～2週間インターンシップを行い、秋には関西方面等の研修旅行があります。



部活動

高専の5年間は、人格の形成にとって非常に大切な時間。心身をバランスよく成長させるためには、勉強だけでなく、課外活動を通じて体力・精神力・忍耐力などを鍛えることも大切です。そこで、自分の目指す専門の勉強だけでなく、課外活動にも本格的に取り組むことができるよう配慮されています。

運動部の主な公式試合としては東北地区高専体育大会(14種目)があり、この大会で優勝すると、さらに全国大会に出場できます。本校ではこれまで多くのクラブが地区大会で入賞し、また全国大会にも進出しています。秋には東北地区高専との交流戦もあります。また、ほとんどのクラブが高体連に加盟(野球部は高野連に加盟)しており、1～3年生までは、高校の大会にも出場し活躍しています。

文化部関係では、吹奏楽の定期演奏会、アマチュア無線の国内外コンテストへの参加など、どの部も日常的に活発に活動しています。

広瀬キャンパス

運動部

陸上競技・バスケットボール・男子バレーボール・女子バレーボール・ソフトテニス・卓球・サッカー・硬式野球・剣道・山岳・バドミントン・ラグビー・硬式テニス・ハンドボール・水泳

文化部

吹奏楽・軽音楽・写真・アマチュア無線・科学・箏曲・囲碁将棋・茶道華道・美術・DTM・プログラミング

名取キャンパス

運動部

硬式野球・バレーボール(男子・女子)・卓球・ソフトテニス・テニス・サッカー・バスケットボール(男子・女子)・柔道・剣道・バドミントン(男子・女子)・陸上競技・水泳・ラグビー・ワンダーフォーゲル・ハンドボール・アーチェリー・自転車

文化部

吹奏楽・軽音楽・写真・アマチュア無線・茶道・美術・天文・文芸・自動車・ESS・囲碁・ボランティア・動画研究

技術研究会

メカトロニクス研究部会・ソフトウェア研究部会・理科体験教室研究部会(リカレンジャー)・高専女子活動推進部会

就職・進路

ほぼ
100%の就職・進学率!

◎ 進学状況 (平成28年度)

進学者の95%以上が、国立大学等へ進学しています。

大学編入学等状況 本科(カッコ内は女子数)

仙台高等専門学校専攻科	東京農工大学
82名(13名)	1名
北海道大学	長岡技術科学大学
1名	1名
岩手大学	豊橋技術科学大学
2名	6名(1名)
東北大学	京都大学
1名	1名
秋田大学	鹿屋体育大学
1名	1名
福島大学	宮城大学
2名(1名)	1名(1名)
茨城大学	首都大学東京
2名	1名
筑波大学	東北福祉大学
1名	1名
宇都宮大学	東京都市大学
1名	1名
群馬大学	工学院大学
1名	2名(1名)
千葉大学	京都造形芸術大学
4名(1名)	1名(1名)

合計**116名(19名)**

大学院進学状況 専攻科(カッコ内は女子数)

東北大学大学院	長岡技術科学大学大学院
14名	1名(1名)
北陸先端科学技術大学院大学	
2名(2名)	

合計**17名(3名)**

◎ 就職状況 (平成28年度)

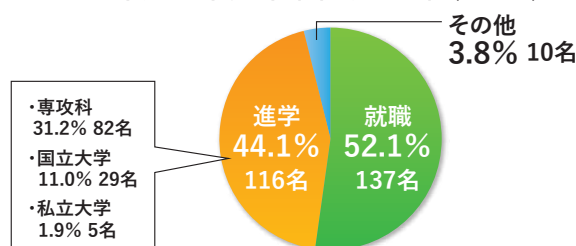
産業別就職状況 本科(カッコ内は女子数)

製造業	58名(11名)	情報通信業	24名(6名)
卸売業、小売業	2名	建設業	8名(4名)
公務	5名	運輸業、郵便業	9名(1名)
サービス	20名(6名)		
電気・ガス・熱供給・水道業	11名(1名)		

合計**137名(29名)**

学生ひとり当たり約13倍の求人倍率

<平成28年度 卒業者数 263名(100%)>



・専攻科
31.2% 82名
・国立大学
11.0% 29名
・私立大学
1.9% 5名

産業別就職状況 専攻科(カッコ内は女子数)

製造業	21名(3名)	情報通信業	7名(1名)
卸売業、小売業	1名	建設業	6名(2名)
公務	2名	教育、学習支援業	1名
サービス	7名(1名)	運輸業、郵便業	1名(1名)
電気・ガス・熱供給・水道業	3名		

合計**49名(8名)**

◎ 就職先一覧 (平成28年度) 五十音順

本科

(株)IHIキャスティングス、(株)アルメックス、(株)一ノ蔵、出光興産(株)、(株)エイアンドティー、
(株)A-1 Pictures、(株)sai総合企画、NECフィールディング(株)、(株)NTT-ME、NTTコムソリューションズ(株)、
(株)NTTファシリティーズ中央、(株)NTTファシリティーズ東北、オリエンタルモーター(株)、(株)河北新報社、(株)クマヒラ、サッポロビール(株)、
三機工業(株)、サントリーホールディングス(株)、JXエン지니어リング(株)、(株)資生堂、(株)ジャムコエアロマニュファクチャリング、
セイコーエプソン(株)、仙台市、(株)船場、ダイキン工業(株)、大成建設(株)、大東建託(株)、大日本土木(株)、タカラスタンダード(株)、
電源開発(株)、東京ガス(株)、東燃ゼネラル石油(株)、東邦航空(株)、東北計器工業(株)、東北三和鋼器(株)、東北電力(株)、東洋ゴム工業(株)、
トヨタ自動車東日本(株)、(株)西島製作所、(株)ニコン、日特エンジニアリング(株)、日本貨物鉄道(株)東北支社、(株)日本色材工業研究所、
日本たばこ産業(株)関東工場、日本電設工業(株)、日本放送協会、パナソニック システムネットワークス(株)、(株)原田伸銅所、
東日本旅客鉄道(株)、(株)日立ビルシステム、富士テクノサービス(株)、古川電気工業(株)、ポーライト(株)、本田技研工業(株)、
三田エンジニアリング(株)、宮城県、(株)明治東北工場、(株)横河ブリッジホールディングス

専攻科

ANAベースメンテナンステクニクス(株)、ANAラインメンテナンステクニクス(株)、(株)オープンハウス、海上自衛隊、(株)鴻池組、(株)コー・ワークス、
サントリープロダクツ(株)、仙台市、ソニーストレージメディア・アンド・デバイス(株)、第一精工(株)、大東建託(株)、中外製薬(株)、
東京エレクトロン(株)、東燃ゼネラル石油(株)、(株)東北開発コンサルタント、東北電力(株)、東北パイオニアEG(株)、東洋エンジニアリング(株)、
(株)ナカノフドー建設、ナブコシステム(株)、日東紡績(株)、日本精工(株)、東日本旅客鉄道(株)、福島製鋼(株)、フジテック(株)、
(株)復建技術コンサルタント、(株)真壁技研、メタウォーター(株)、(株)メンバーズ、森永乳業(株)

◎ 入学試験日程

推薦入試

平成30年1月17日(水)

出願期間 平成29年12月25日(月)～平成30年1月5日(金)

判定結果 平成30年1月24日(水)

学力入試

平成30年2月18日(日)

出願期間 平成30年1月30日(火)～平成30年2月2日(金)

合格発表 平成30年2月26日(月)

※学力検査は、すべての教科(理科・英語・数学・国語・社会)をマークシート方式で行います。
※詳しくは募集要項をご覧ください。

◎ 過去の志願状況

	志願者数	合格者数	志願倍率
平成29年度	404名	295名	1.4
平成28年度	415名	294名	1.5
平成27年度	462名	294名	1.7
平成26年度	507名	294名	1.8



◎ 募集人員

総合工学科 定員280名

キャンパス	類・コース	募集人員	
		推薦	学力
広瀬 キャンパス	I類(情報・電子系) ●情報システムコース ●情報通信コース ●知能エレクトロニクスコース	60名	60名
名取 キャンパス	II類(機械・電気・材料系) ●ロボティクスコース ●マテリアル環境コース ●機械・エネルギーコース	60名	60名
	III類(建築系) ●建築デザインコース	20名	20名

※推薦による選抜において、合格者数が募集人員に満たない場合には、その欠員分は学力検査による選抜の募集人員に加えます。

◎ 学費(入学料、授業料など)

学校納付金

区分	金額	備考
入学金	84,600円	入学手続時のみ納付
授業料	234,600円 (年額)	前期分(117,300円)を4月に納付 後期分(117,300円)を10月に納付 (前後期一括納付も可) ※授業料改定が行われた場合には 改定時から新授業料が適用されます。
計	319,200円	

入学時に必要なその他の費用

区分	金額	備考
後援会	入会金	10,000円
	会費	32,000円 年額 日本スポーツ振興センター災害共済 給付掛金保護者負担金を含みます。
その他の 諸経費	学生傷害保険	10,000円 5年分一括払い
	教材・ 教科書代等	約45,000円 ～80,000円 年額 類により異なります。
学生会	入会金	2,500円
	会費	7,000円 学生会(キャンパス毎に、学生が 自発的な活動を行うための団体) の学生負担金
合計	約106,500円～141,500円	

「高専の学費」って意外と安い!?

高専の授業料は公立高校に比べると割高感はありませんが、高校から短大・大学への進学も含めた7年間の金額を比較すると、実は極めて低額となっています。

※公立高校及び国立大学の入学料・授業料は概算です。
※就学支援金は反映していません。 ※教材費や研修旅行費などの雑費は含んでいません。

高専本科から専攻科へ進学

入学料(本科・専攻科)¥169,200+授業料計¥1,642,200=¥1,811,400

高専本科から国立大学へ編入

入学料(本科・国立大学)¥366,600+授業料計¥2,244,600=¥2,611,200

公立高校から国立大学へ進学

入学料(公立高校・国立大学)¥287,650+授業料計¥2,499,600=¥2,787,250

「公立高校から国立大学に進学」と比べて、約100万円も違う!

◎ 入学料・授業料の免除

入学料免除

入学前1年以内において、学資負担者の死亡又は風水害等を受けたことにより入学料の納付が困難であると認められる者に対し、選考のうえ、入学料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予する制度があります。

就学支援金

国の費用の一部を学生の授業料に充てる制度です。第1学年～第3学年の学生で「市町村民税所得割額」が304,200円(年収910万円程度)未満の世帯が対象となり、月額9,900円が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。保護者の所得に応じて加算があります(平成26年度入学者から適用)。

授業料免除

上記の他、経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生に対し、選考のうえ、授業料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予する制度があります。

◎ 奨学金

日本学生支援機構奨学金制度

人物・学業ともに特に優れ、経済的理由により著しく修学困難な者を対象とした奨学制度です。奨学金貸与月額(平成29年度1～3学年の額)は次のとおりです。

自宅通学……10,000円又は21,000円から選択

自宅外通学……10,000円又は22,500円から選択

※貸与月額は、第4学年に進級した際に増額となります。

その他の 奨学金

上記のほか、地方公共団体や民間団体の奨学制度もあります。

主な団体

福島県、亀井記念財団、庄慶会、交通遺児育英会、あしなが育英会、関育英奨学会、野崎わかば会、コマツ奨学金など。

申請方法

①予約採用―入学前の申込

入学前に奨学金を予約することができます。進学する前年に、在学する学校に申し出てください。募集時期、期間については在学している学校に確認してください。

②在学採用―入学後の申込

毎年4月に奨学生の募集を行います。奨学金は、卒業後に月賦又は月賦・半年賦併用のいずれかで返還することになります。

詳しくは日本学生支援機構ホームページを <http://www.jasso.go.jp/> ご覧ください。

寮生活

広瀬キャンパス・名取キャンパスそれぞれに寮があるので遠方の志願者も安心です。

両キャンパスには、自宅が遠い学生のために学生寮があります。学生寮は寮生自らで構成する寮生会の指導の下自主的に運営されています。学生寮は、単に修学上の便宜を供与するだけでなく、規律ある共同生活を通じて豊かな人間形成を助長するための教育施設です。互いに切磋琢磨することによって、個々の人格的自立を促し、社会生活の適応性を養う絶好の場でもあります。

広瀬キャンパス 松韻寮



広瀬キャンパスの学生寮「松韻(しょういん)寮」の定員は182名(男子132名、女子50名)で、南寮、北寮、女子寮の3棟があります。

寮生の費用(平成29年度)

区分	金額	備考
寄宿料	700円又は800円	月額(2人部屋700円 1人部屋800円)
共益費	9,500円	月額
給食費	約33,000円	月額(日額1,100円(3食) 食費を30日分として算定。 閉寮期間中の給食費は徴収しません。)
保護者会費	2,000円	年額
合計(月額)	約43,300円	保護者会費は除く。

名取キャンパス 萩花寮



名取キャンパスの学生寮「萩花(しょうか)寮」の定員は217名(男子156名、女子61名)で、南寮、北寮、東寮、女子寮、及び西寮の5棟があります。

寮生の費用(平成29年度)

区分	金額	備考
入寮料	2,000円	入寮時のみ納付
寄宿料	700円又は800円	月額(2人部屋700円 1人部屋800円)
共益費	6,800円	月額(ただし8月分を除く)
給食費	約33,000円	月額(日額1,100円(3食) 食費を30日分として算定。 閉寮期間中の給食費は徴収しません。)
保護者会費	1,200円	年額
合計(月額)	約40,600円	入寮費及び保護者会費は除く。